

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 みらてらす朝霞

公表日 2025年 3月 31日

利用児童数 20

回収数 14

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12	1	0	1		見守りを徹底し、今後も使わない机を片付けたりするなど、過ごしやすい空間作りや活動しやすいスペースの確保を目指していきます。一日の利用人数は10人定員です。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	12	2	0	0		法令で必要とされる人数配置をしています。引き続き、活動内容に応じた人員配置を行っていきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12	1	0	1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	13	0	0	1		利用児童の通所前と降所後に清掃及び消毒を行っています。活動時も温度管理やこまめな換気を行うようにしています。また、学習に取り組みやすいようにマットで仕切って過ごしています。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13	1	0	0		引き続き定期的にアセスメントを行い、保護者の方と一緒に今後の課題や支援方針を検討していきます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14	0	0	0		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	14	0	0	0		職員間で話し合いながら、子どもの発達状況に合わせて、個別、集団での支援を組み合わせていながら支援計画を作成していきます。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	13	1	0	0		計画を立てる際に保護者様との面談をし、現状と今後の課題についてアセスメントを行い、その内容をもとに個別支援計画を作成しています。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	13	1	0	0		支援計画の内容を毎日のミーティングで個々の活動を話し合っって職員間で共有し、支援計画に基づいて支援を行っています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	12	2	0	0		継続して行うプログラムも入れつつ、活動に対する意欲がなくなるしない為にも職員間で意見を出し合い、沢山の体験や経験が出来るように取り組んでいます。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	7	1	3	3		現状、そのような機会を持つことは難しいですが、機会があれば参加出来るように検討していきます。
保	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	13	1	0	0		見学時、契約時に説明しています。質問があった時にはその都度、ご理解いただけるようにしていきます。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	13	1	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	4	2	1	・小学校卒業後の進路についてや、将来自立した生活を送るために家庭で出来ること、どのような支援があるのかなど知りたい	面談時や保護者交流会を通じて、職員や親御様同士で関わる機会を増やし、情報交換の場を設けていきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	14	0	0	0		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11	3	0	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13	1	0	0		

保護者への説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	5	2	3	・保護者会が開催されたら、他の保護者がどのように子どもと接しているのか、おすすめの病院や福祉サービス等色々と情報共有したい。障がい者の兄弟を持っているのは自分だけでないことを知ってほしいので、他の兄弟児が集まるイベントや交流会を開催していただけるとありがたいです。 ・なかなか開催するのも難しいだろうなと思っています。 ・バーベキュー等、家族で参加できるイベントもあり家族で楽しませてもらっております。	親子行事を年1回開催しているため、機会を増やしていければと思っています。 保護者が交流できるよう交流会もまた時間を作っていただけと思います。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12	0	2	0		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12	2	0	0		必要に応じて、連絡帳などの書面による伝達、送迎時での口頭説明を行っています。子どもとの意思疎通については必要に応じて視覚支援の対応等を行っています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	13	0	1	0		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13	1	0	0		個人ファイル等、個人情報等の取扱いについては、職員間で他者の目に触れることのないように徹底し、事業所内の施錠を行う等対応しています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	0	0	4		各マニュアルを事業所内に提示しており、事業所内研修を行いマニュアル対応について話し合いを行っています。保護者様に周知して頂けるように訓練の様子を通信を通してお知らせしています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8	2	0	4		月に一回避難訓練（災害・地震・不審者侵入）の実施を引き続き継続していき、子どもたちの安全に十分留意させていただきながら、緊急時の対応を子どもたちにも周知していきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11	2	0	1		今後も引き続き、十分な安全確保の上非常災害時の支援を行っています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12	0	0	2		今後も、引き続き保護者の方への迅速な対応を行っています
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	13	1	0	0	・なかなか自分の気持ちを言葉で表出する事が難しい面があるため、強めのお友だちには不安を感じているようです。	子どもが安心して通所し、居心地の良い場所となるように環境づくりを行っています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	12	2	0	0		
	29	事業所の支援に満足していますか。	13	1	0	0	・親子共々、いつも先生方に支えられて感謝しています。ありがとうございます！今後ともよろしくおねがいします。 ・いつもお世話になっております。ありがとうございます！ ・はい。子どもの特性を理解して支援くださっていると感じます。	今後も引き続き保護者の方にも満足していただけるように職員一同でより良い支援を提供できるようにしていきます。